

# 女性懇談会進捗状況(坂本地区)

※ 懇談会で出た質問全てが掲載されているわけではありません。

※ 答弁者の役職名は開催当時のものです。

## 学童保育への支援

平成 22 年度

幼児教育課 1085

### 質問 (坂本地区住民)

・放課後学童クラブの件について、5箇所175人通っている。  
 ・指導員をしているが、実施の状況は幼児教育課と話して運営しており、補助金などは相談にのってもらっているが、来年は1年生147人が入学してくる予定。  
 ・国は公設の施設を使って学童保育をという方針だが、空き教室がなく不可能で、民間施設を借りやっているが、エアコンもない状況。エアコンの設置などを考えていただけるとありがたい。  
 ・家賃も毎月10万円かかる。運営も厳しい。保護者会も検討しているが市でもいい方法を考えていただけると嬉しい。

### 答弁 (市長)

△

・学校の教室が空いていれば学童保育に使えるが、坂本のように人口の増加地域ではできない。  
 ・放課後は空いている教室もあるので、その時間を活用できないか、投げかけている。授業に必要なものがあるので管理上支障があると抵抗があるが、管理上の支障がないように設備を整えればいいと思う。  
 ・エアコンは学童保育のみならず、学校の授業でもエアコン化の要望が保護者からもあるし、学校のエアコン化を進め、放課後では学童利用という形にしていきたい。  
 ・エアコンの話を検討するよう指示したい。  
 ・地元の集会所、クラブとかでふれあい館のようなことが出来ないかと思う。お年寄りとのふれあい、地域の絆が深まる。学校のクラブも定年退職後の地域の文化スポーツクラブのような形で形作ることができればとおもっている。  
 ・皆さんがやれということであればしっかりと組立てていきたい。

### 実施済・実施中の事項

●

・平成23年度より備品購入補助として、エアコンを設置する場合に支援します。  
 ・実支払額の1/2を補助対象とし、20万円を限度として支援します。  
 ・小学校は、エアコンまたは扇風機を導入しました。  
 ・平成23年度の各学童で行った熱中症対策の補助をします。  
 ・借家の場合は、市単独で家賃補助を行なっています。(家賃相当分の1/2、月額5万円限度)

### 今後の計画等

各クラブのエアコンの設置状況を把握し予算の範囲内で支援します。

予定日

## 緊急広報の放送がないのはなぜか

平成 22 年度

防災安全課 1089

### 質問 (坂本地区住民)

・有線放送の廃止後ずっと市の放送はない。他所の地域の放送は聞こえてくる。  
・現在はメールがあつて情報をキャッチしているが、火災や不審者、熊の出没等早く知りたい情報がほしいときにスピーカーから流れてこない。  
・スピーカーがあるのに流れない理由は何か、緊急の際にどうやって知らせてくれるのか。  
・設備が古くて使えないなら予算をつけてなんとかしてほしい。

### 答弁 (市長)

○  
・防災無線の整備の状況を説明させたら、いかげん行政の見本。「なぜか」がなかなか上がってこなかった。なぜかについては、旧中津川市の範囲で設計させたら140機くらい必要な中、予算が70機しかつかずに整備しており、最初からうまく聞こえない状態。その後は議員が議会で質問した地区だけ2、3機増設したといういい加減な話で終わっていた。  
・合併したら8市町村で8周波数になった。1市1周波数ということになっているので、同システムでの継続維持は難しい。すぐにやれることとして携帯メールでやり、もっと情報を拡げていく。  
・来年からぎふチャンで地デジでTVを個別受信機のように活用したい。  
・非常時の要援護者の支援はリストを作って取り組んでいく。  
・非常時以外にもいろんな種類の情報を出していきたい。また、FM放送というのも手段のひとつと思う。  
・いい加減行政については、こういうことにならないように行政改革をやっている。

### 実施済・実施中の事項

●  
防災行政無線の統合に向けて設計業務と蛭川地区等の未整備地区に対してモーターサイレンの設置を行います。(蛭川地区・中津川地区の一部)  
緊急情報はサイレンを鳴らして皆さんにお知らせし、詳細な情報は携帯メールやホームページ等の様々な方法で市民の皆様にお知らせします。

### 今後の計画等

平成24年度～平成26年度にかけて防災行政無線設備の古い順に順次整備を行います。

予定日

## ボランティア団体の連携を

平成 22 年度

定住推進課 1091

### 質問 (坂本地区住民)

・他の方との知恵の共有をしていけると、地域の中ががんばる力が大きくなっていくのでは。  
・坂本小学校の絵本の読み聞かせを12年続けてきた。900人というマンモス校でたくさんの先生と児童に会ってきたが、教育現場では子の育ちを一生懸命やってみえる。  
・自分もやってきたが、ほかの方とのつながりをつくりたい。  
・市で場を作って欲しい。

### 答弁 (市長)

○  
・ネットワーク作りや知恵の共有に市民の皆さんとともに取り組んでいく。  
・阿木のいきいきネットワークは、地域で諸団体を束ねネットワークを作っていくという意味でできた。  
・市全体としてはコミュニティ課(現在:定住推進課)をそのためにつくったので取り組んでいく。

### 実施済・実施中の事項

●  
がんばる地域サポート事業では、各地域からいろいろな市民活動が巣立っています。  
その活動は、「広報なかつがわ」やがんサポ活動発表会、がんサポ活動事例集などで紹介しPRしています。また、活動団体同士の交流会も開催し活動の輪を広めています。

### 今後の計画等

今後は、活動団体自身がその取組をPRし、一般に広めることを促進し、活動団体同士でネットワークを確立して頂きたい。  
また、知恵の共有については、人材バンク等の設置等も考慮し、団塊世代のノウハウやその道にたけた人の技術を共有するシステムの検討も進めます。

予定日

## ☆図書館建設について

平成 21 年度

生涯学習課 614

### 質問 (坂本地区市民)

地区の中では建設の必要性を感じていない、それよりも学校内の図書室を充実してほしい。

### 答弁 (文化スポーツ部長)

○

子供から老人まで利用でき必要を感じる図書館を、今まで提供できていなかったことについては反省をしている。図書館建設とともに読書活動を活発としていくためにも学校の図書も充実させていきたい。

### 実施済・実施中の事項

■

・学校図書館の蔵書充実のためH22年9月議会で約5400冊分の図書購入のための予算を承認していただき整備を行いました。  
・幼稚園の読み聞かせ活動充実のため、H22.9月議会で絵本セット、読み聞かせ用大型絵本購入のための予算を承認していただき整備を行いました。  
・図書館は国の交付金により、学校配本図書(調べ学習用)をH22年度は81セット(1、195冊)、H23年度は24セット(307冊)を購入し学校への配本サービスをはじめました。  
・H22年度から学校図書館司書の定例会議に図書館司書も参加し連携を図っています。今後もより連携を強化し学校図書室の充実を進めていきます。

### 今後の計画等

・H23～24年度 本体工事  
・H25年度 開館  
・今後も引き続き、図書館建設の周知は出前講座、宣伝活動等を実施し市民の皆さまに説明していきます。  
・図書館は、学校配本の充実、図書館司書と学校図書館司書の連携など各学校図書室をバックアップしていきます。

予定日

## 図書館建設について

平成 21 年度

新図書館準備室 616

### 質問 (坂本地区市民)

建設用地として購入したユニ跡地は段差があり建設には不向き、また駐車場もなく利用に不便だと思う。

### 答弁 (市長)

○

検討委員会の中で設計の専門家にも入ってもらい、利用しやすくなるよう検討している。

### 実施済・実施中の事項

●

・開館までに図書館用地及び周辺市有地を含め、200台程度の駐車場を開館までに整備していきます。

### 今後の計画等

・段差を活かした設計により建設します。  
・図書館用地及び周辺市有地を含め、200台程度の駐車場を開館までに整備していきます。  
・H23～24年度 本体工事  
・H25年度 開館

予定日

## 小学校について

平成 21 年度

教育企画課 626

### 質問 (坂本地区市民)

坂本小学校は生徒数が多いので2校に分けてほしい。

### 答弁 (市長)

△

地元の区長からも要望をもらっていて認識はしている。教育委員会で学校規模適正化委員会の中で検討している。

### 実施済・実施中の事項

△

この件については、適正化の地域協議会で検討をしていただきます。「学校の分校化」というご要望も、選択肢のひとつとして、この協議会の中で方向性を判断していただくこととなります。

### 今後の計画等

学校規模適正化において基本計画の策定後、各地域で協議を行っていただき、地域協議で合意後、地域の実施計画を作成し、実施に向けた取り組みをはじめます。

予定日 2012/3/30